

# またも発生！若い命を犠牲にした大手バス会社の重大事故～神戸市営バス～

4月19日東京・池袋で高齢男性が運転する乗用車が歩行者らを次々とはね、30代の女性と3歳の女の子の母子が犠牲となり、10人が負傷した事故。4月21日にはJR三ノ宮駅で横断歩道の歩行者に神戸市営バスが突っ込み、男女2人が死亡、6人が重軽傷を負った事故。公共交通のバス業界で働く私たちは、犠牲になられた方々に心よりお悔やみを申し上げるとともに、昨今大手バス会社で連続して発生する重大事故を深刻に受け止め、社会構造の問題点を洗い出し、シェイアールバス関東でも増加している事故やミスの原因究明と真の再発防止策を自ら実行しなくてはなりません。



「安全最優先の企業」の原点は何でも言い合える職場風土!

しかしJRバス関東の職場での最大の関心事は、「転勤や脱退」を餌に組合員の心理や家族の不安につけこむ会社による卑劣な脱退策動です。不当労働行為に抗し、安全を最大限に優先する職場風土再確立に向けて、悩みや不安はバス関東本部や分会に何でも相談しよう!

「バス関東本部駆け込み寺」開催中!  
5月日程は決定次第お知らせします!

真の安全を全組合員で考え、東労組の総力を結集し無事故で完遂しよう!